

市政を問

平成30年 第4回定例会 一般質問の質問事項・答弁の要旨

一般質問を行った議員の順番で、各議員が一定のスペースで自由にまとめたものを掲載しています。

恋ヶ窪駅駐輪場は市民目線で管理・運営せよ !!

▼2020東京五輪に向けた国分寺市の取組み
【吉田】 東京オリンピック開幕式まで603日となった。直近の市の取組状況を示されたい。
【答】 トップアスリートを招聘したイベントを多数実施。昨年度に引き続きオリパラ教育アワード校として第七小学校が選定を受け、体力向上に視点を当てた取組に加え障害者理解の促進を重点として取組を進めている。来年度、都のオリパラ補助金を活用してけやき運動場の人工芝化を実施。更にバックネット裏側の倉庫やフールボール対策の高尺ネット等を設置する。
【吉田】 利用可能時間外も子供たちがサッカーやキャッチボールなどを楽しむため予約なしで

自由に使わせて貰っている。工事完了後も今までどおり時間外でも使えるよう熟慮されたい。

▼恋ヶ窪駅周辺の自転車駐輪場について

【吉田】 シルバー人材センターの指定管理期間が平成32年3月31日で終了となる。利用者と管理就労者の今後の扱いは如何に？

【答】 以降は西武鉄道に用地を返還し民営化を予定している。議会からの意見も聞きながら市民目線で慎重に協議・調整していく。

【吉田】 強い不安の声が多く寄せられている。

①定期利用者が路頭に迷わないように、早期に方向性を示し広い周知を徹底されたい。

②指定管理で就労している方々の処遇を早期に

自民党新政会
吉田 りゅうじ

ハッキリし、生きがい創生に尽力されたい。

▼Wi-Fi敷設による国分寺の魅力発信と防災

【吉田】 cocobunjiプラザや武蔵国分寺跡資料館等に念願の公衆無線LANが導入されたが、特に外国人をはじめ観光客へのガイドが不親切。利用者目線での対応を切望する。

【答】 フリーWi-Fiは、市独自の整備だけでなく都との協力や官民連携による整備を視野に、発信する情報コンテンツの多言語化等も含めて、平時・有事において市民が利用しやすい、効率的・効果的な取組を検討していく。

学校体育館への冷暖房設備の早期整備を！

1. 安全・安心のまちづくりについて

(1)学校体育館への冷暖房設備の整備について
 自然災害が相次ぎ、猛暑対策として子どもたちの教育の場であり、災害時は市民の避難所となる学校体育館の冷暖房設備の整備は不可欠。東京都の補助制度を活用し、早急に対応すべき。
市) 昨今の災害から必要性は認識している。情報収集しながら、検討をすすめてまいりたい。

(2)マンホールトイレ計画策定状況は。**市)** 小・中学校設置を中心に検討中。年度内を目途に策定したい。民間への働きかけも継続する。

2. 地域活性化包括連携協定によるコンビニへのAED設置の進捗状況は。**市)** AED設置の考

え方を変更、できる店舗から早期に実施したい。

3. 子育て世代包括支援センターについて

ゆりかご・こくぶんじ事業の面接率向上が鍵となる。母子手帳交付場所ごとの面接率の分析が必要。**市)** 妊婦全数面接に向けて分析したい。

4. ぶんバスについて(1)内藤地域の利便性向上のために新府中街道を通る日吉ルートの変更を要望してきた。進捗状況は。**市)** 東京都、警視庁本庁、小金井警察署、バス事業者と協議・調整中。平成31年度中のルート変更をめざす。

(2)北町ルートの延伸に伴い、わかりやすい名称変更ができないか。西国分寺駅方面の西武線踏切バス停から次まで距離が長い。検討を。**市)**

公明党
さの 久美子

バス停の共用について協議を継続していきたい。

5. 認知症対策について住民主体での認知症カフェ開設に対する市の役割を問う。**市)** 利用者が通いやすい場所での開催を検討中。認知症地域支援推進員の活用についても考えたい。

6. エンディングノートについて 市作成のこのノートの意図は。本人の意思を残すためにも重要な視点。福祉部門との連携を。**市)** 空き家発生抑制の取組みで作成。相互に連携したい。

7. マイナンバーカードについて カード交付率向上のために全庁的な取り組みを求める。

市民の為の防災機能の向上と魅力の発信を！

1. 小・中学校の冷房設備について

問) 今年の夏季の猛暑が今後も続く事を想定すると小・中学校体育館の状況は大変危険な場所であると考え。エアコンを設置して効果的に運用するには大規模な断熱工事等が必要になり莫大な負担と費用を要することになる。しかし、部活動での使用や災害時緊急避難場所として夏季に有効活用する為には何かしらの対策が必須であると考えが如何か。

教育部長) 子ども達や市民の安全の為、様々な方向から情報を収集し対応を考えていきたい。

2. ぶんバス北町ルートについて

問) 12月1日からルートが変更され、西国分寺

まで延伸の運行となった。関係部局の皆様感謝している。今後もバス停近隣の市民への周知やバス停の増設等、引き続き検討して頂きたい。
建設環境部長) 一人でも多くの方に乗車頂けるよう、今後も利便性の向上に努めて参りたい。

3. こくベジについて

問) 本年度をもって国の交付金が終了となる。市の大きな魅力の一つとなってきた事業である。今後も積極的に関わり、支援していく必要があると思うが如何か。

政策部長) 今後は商工会、J A、観光協会、市の4者で協議会を設け進めていく。事業等に係る補助については現在精査検討している。来年

自民党新政会
田中 政義

度以降も魅力ある取組を実施していきたい。

4. 消防団活動について

問) 本団の体制について、近年の災害状況や今後必ず起こると言われる震災等を思うと現在の本団の体制は充足しているとは言えない状況であると考え。2名増員し、副団長5名体制とすることはできないか。

総務部長) 各分団の統括をはじめ消防署との連携等、様々な業務をされている。必要性について本団の皆様と協議させて頂き考えて参りたい。

その他) 市内の樹木、SDGsについて質問。

立川市との医療連携拡充へ熱意ある対応を！

立川市との医療連携について

だて) 西町や北町のような市境地域では歩いて行ける距離に立川市の医療機関があるが、そこでは健診を受けることができない。以前から連携拡充への要望をしているが、協議中との回答しかなく進捗していない。市民の命と健康のために是が非でも実現するという熱意をもって今後の交渉にあたってもらいたいが見解を伺う。
市) 先般も担当課長が立川市に伺い、要望を伝えた。健診の項目など国分寺市と異なる点もある。丁寧に協議を進めていきたい。

だて) 立川市全体が難しいのならば、市境付近にある医療機関だけでも連携ができれば大部分

の要望には応えられると考えるが可能か？

市) 提案として受け止める。他の近隣市とも連携しながら、立川市との交渉を進める。

プレミアム商品券への準備を万全に

だて) 来年の消費増税に際し、プレミアム商品券が検討されている。3年前に発売された際には町名別でみると市の東西で最大8倍の購入者数の差が生じ、購入できる店舗が少なかった西側では不満の声が大変多かった。今回はその反省を活かし、公共施設での販売を行うなど、公平性を確保した取組を求めたい。

市) 前回は反省すべき点が多かった。議員の指摘を踏まえて、適切に対応していきたい。

国分寺政策市民フォーラム
だて 淳一郎

文化芸術の継承支援を

だて) 唄や踊りなどの伝統芸能を行っている市民団体への支援は十分とはいえないが、市も行っている。一方で一定の月謝をもらって運営している「稽古場」への支援は皆無である。文化芸術の維持発展、継承支援という観点に立脚し、そういった稽古場にも目を向ける必要はないか。
市) まちの稽古場等も文化の継承の観点から役割を果たして頂いていると認識している。具体的なプランはないが、できることを研究する。

その他) 学校体育館の空調設置を求めました。